

阿修羅のごとく (2003)

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 135分

初公開日 2003/11/08

公開情報 東宝

【キャッチコピー】

女は微笑む顔で、鬼になる。

【解説】

昭和の名脚本家・向田邦子の代表作を「家族ゲーム」「模倣犯」の森田芳光監督で映画化。父の浮気を機に四姉妹それぞれの人生にもさまざまな問題を抱えていることが露呈し、やがては互いに心の内をぶちまけていく様を、辛辣さの中にもユーモアを織り交ぜ描く。四姉妹を演じるのは大竹しのぶ、黒木瞳、深津絵里、深田恭子。

昭和54年の冬。竹沢家の三女・滝子が突然3人の姉妹全員を呼び集めた。滝子は探偵の証拠写真を示し、70歳になる父・恒太郎に愛人と子供がいると伝える。4人は母には知らせないようにと約束する。だが、彼女たちも互いに人には言えない問題を抱えていた。華道で生計を立てる未亡人の長女・綱子は、妻子ある男性と付き合っている。次女・卷子は夫の浮気を疑い始めていた。潔癖症の滝子は、父の調査を頼んだ内気な青年との恋が足踏み状態。四女・咲子は売れないボクサーと同棲中。母・ふじだけが、何も知らずに平穏な日々を過ごしているようだった…。

【クレジット】

監督	森田芳光	
製作	本間英行	
プロデューサー	市川南	
アソシエイトプロデューサー	春名慶	
	三沢和子	
原作	向田邦子	
脚本	筒井ともみ	
撮影	北信康	
美術	山崎秀満	
編集	田中愼二	
音楽	大島ミチル	
録音	橋本文雄	
照明	渡辺孝一	
製作主任	橋本靖	
製作担当者	川田尚広	
助監督	杉山泰一	
出演	大竹しのぶ	三田村綱子（長女）
	黒木瞳	里見卷子（次女）
	深津絵里	竹沢滝子（三女）
	深田恭子	神内咲子（四女）

小林薫		里見鷹男
中村獅童	Shidou Nakamura	勝又静男
RIKIYA	RIKIYA	神内英光
桃井かおり	Kaori Momoi	柘川豊子
坂東三津五郎		柘川貞治
木村佳乃		赤木啓子
益岡徹		緒方
長澤まさみ		里見洋子
紺野美沙子		土屋知子
八千草薫		竹沢ふじ
仲代達矢	Tatsuya Nakadai	竹沢恒太郎